



実は、あまり知られていないですが…、 空調・冷凍機・ボイラー等 に限定した補助金があります！

環境省が指定する最先端技術に対して出される補助金で、設備の導入だけでなく、運用改善も含めどれだけのCO2削減目標を立てられるかが獲得のポイントとなります。

**4/30(水)までに
お問い合わせを！**

補助金の概要

- ◆補助率 補助対象経費総額の1/3
- ◆補助額上限 5千万円
- ◆補助金募集期間 平成26年6月以降
- ◆補助対象内容
 - ① 吸収式冷温水機・吸収式冷凍機 ② ターボ冷凍機
 - ③ 空冷ヒートポンプチリングユニット(40馬力以上)
 - ④ 水冷ヒートポンプチリングユニット(40馬力以上)
 - ⑤ パッケージエアコン ⑥ 水蓄熱型パッケージエアコン(ビル/店舗用途)
 - ⑦ ガスエンジンヒートポンプ ⑧ ボイラ・潜熱回収型真空加熱温水器
 - ⑨ ヒートポンプ給湯器 ⑩ 潜熱回収型給湯器
 - ⑪ コージェネレーション ⑫ 高性能工業炉廃熱回収式燃焼装置

※上記先進技術リストに適合する機器が1つでも含まれていれば、その他新たに導入する省エネ設備についても補助の対象となる
※裏面の公募要領を参照
- ◆補助対象事業 **先進技術リスト**に指定された効率水準を満たたなければならない設備導入・運用改善と 排出枠取引による総量削減
- ◆補助制度の執行 環境省

抱き合わせで
他の設備についても
補助対象になります！



裏面へ
GO!!

具体的な公募要領はウラ面をご覧ください！

お問い合わせは **神谷建設株式会社** お気軽にご相談下さい！

444-1335 愛知県高浜市芳川町一丁目3番地11 担当:夏目

0566-53-1258 メールでのご連絡は  k-natume@kamiya-ken.co.jp

<http://www.kamiya-ken.co.jp/syo-ene> 神谷 省エネ 

指定された設備のみ 補助金が獲得できます！

補助金対象設備



対象機器	基準
吸収式冷温水機 吸収式冷凍機	○臭化リチウム液その他の吸収液等を用いる冷温水器・冷凍機のうち、日本工業規格B8622に掲げる計算式に基づいて算出される成績係数(COP)が以下の値以上であるもの。冷房能力100RT未満:1.1、冷房能力100RT以上:1.29
ターボ冷凍機	○電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式の熱源機のうち日本工業規格B8621に掲げる計算式に基づいて算出される成績係数(COP)が6.0以上であるもの。
空冷ヒートポンプチリングユニット(40馬力以上)	○空冷式のチリングユニット(電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式のものに限る。)のうち、定格冷房(冷凍)能力及び定格暖房(加熱)能力をそれぞれの定格消費電力で除して算出した数値の平均値が3.9以上であるもの。
水冷ヒートポンプチリングユニット(40馬力以上)	○水冷式のチリングユニット(電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式のものに限る。)のうち、定格冷房(冷凍)能力を定格冷房(冷凍)消費電力で除して算出した数値が5.0以上であるもの。
パッケージエアコン	○冷凍機を組み込んだ空調機で、室外機が電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式のものうち、日本工業規格C9612に掲げる計算式に基づいて算出される年間エネルギー消費効率(APF)が以下の値以上であるもの。 冷房能力20.0kWまたは8馬力未満:5.6、冷房能力20.0kWまたは8馬力以上:4.8 ○または定格冷房能力及び定格暖房能力をそれぞれの定格消費電力で除して算出した数値の平均値(COP)が3.9以上であるもの。ただし、COP基準を満たしていても、APF基準を満たしていない場合には対象外とし、COP基準はAPFの数値を有していない機器にのみ適用する。
水蓄熱型パッケージエアコン	○冷凍機を組み込んだ空調機で、室外機が電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式かつ水蓄熱槽を同時に設置するものうち、日量蓄熱利用冷房効率が3.3以上であるもの。
ガスエンジンヒートポンプ	○室外機がガスエンジン圧縮機を用いるヒートポンプ方式のものうち、日本工業規格B8627に掲げる計算式に基づいて算出される期間成績係数(APF)が2.18以上であるもの、または発電機能を有するもの。
ボイラ、 潜熱回収型真空加熱温水器	○温水又は蒸気を供給するものうち、低位発熱量基準で測定したボイラ効率が以下の値以上であるもの。 温水ボイラ:100%、蒸気ボイラ:96%
ヒートポンプ給湯器	○電動圧縮機を用いるヒートポンプ方式の給湯器のうち、定格加熱能力を定格消費電力で除して算出した数値が以下の値以上であるもの。加熱能力20kW未満:4.2、加熱能力20kW以上:4.0
潜熱回収型給湯器	○排気中の潜熱を回収して再加熱するための機能を有する給湯器のうち、定格加熱能力を低位発熱量基準の定格ガス消費量又は定格石油消費量で除して算出した数値が0.95以上であるもの。

その他詳細は、神谷建設までお問い合わせください！

↓↓↓ そのままFAXしてください！ ↓↓↓

**4月30日までに
お問い合わせを！**

◆◆◆ お客様お問い合わせ記入欄 ◆◆◆

今回の記事内容につきまして、ご質問・ご不明な点などございましたら下記ご記入の上、FAXして頂くか、電話にてお問い合わせ下さい。

お名前 _____
 貴社名 _____
 ご住所 〒 _____
 電話番号 _____

直接話を聞きたい 今後も情報発信して欲しい

■ ご質問・お問い合わせ等あればご記入ください

FAX 0566-53-5305

神谷建設株式会社 環境・省エネ・コスト削減 担当：夏目 宛

お電話でのお問い合わせは・・・TEL 0566-53-1258

◆◆◆ 不動産情報のお願い ◆◆◆

当社のお客様が500坪ほどの土地を探しております。事業用借地として期間限定でお借りしたいです。もし、余っている土地がある。借地ならいい。といった土地がありましたら、担当：夏目までご連絡下さい。よろしくお願ひいたします。